

こんなときはどうする？

大学入学共通テストの結果を受けた

# 併願校見直し ケーススタディー



共通テストの後には、併願校を見直す最大のタイミング。  
併願校選びで迷ったらどうすればいいか、ケースごとに紹介しよう。

ケース

受験校追加・変更の考え方

## ① 得点が第1志望校にギリギリ届かない

現役合格のために私立大学の併願校を増やしたい



- ・後悔しないためにも受験してみよう。個別試験で逆転する可能性はある。一日でも早く対策に取り掛かる。
- ・不合格となった場合でも、志望校と同じ学びができる大学や、同じ科目で受験できる大学を併願校に加えておくとよい。

## ② 得点が目標を大きく下回った

第2志望校の国公立大学を受験し、私立大学受験も重視する



- ・共通テストと2次試験の配点を調べて、2次試験の配点が高い場合、挽回するチャンスはある。去年の合格最低点を調べてみよう。
- ・英語の点数が低かった場合は、英語資格・検定試験で受験できないか確認してみよう。
- ・納得できる併願校を追加する。特待生制度や奨学金制度を使えば、私立大学でも学費を抑えられる。

## ③ 科目によって得点のばらつきがある

個別試験が始まる前に一つでも合格したい



- ・共通テストを利用できる私立大学の中から、高得点科目の配点が高い大学を選ぼう。
- ・少ない科目数や、持っている資格を利用して受験できる大学もあるので調べてみよう。